

専大から初の世界王者

ボクシング部OBの山中慎介さん

都合により写真を掲載いたしません。
紙面をご覧ください。

専大から初のボクシング世界チャンピオンが誕生した。

11月6日、東京都の代々木第2体育館で行われた世界ボクシング評議会(WBC)バンタム級王座決定戦で、同級3位でボクシング部OBの山中慎介さん(平17商1帝拳ジム)が、同級2位のクリスチャン・エスケベル(メキシコ)に11回1分28秒TKO勝ち。チャンピオンの王座返上により、試合2日前に急きょ王座決定戦となった好機を生かし、初の世界挑戦で王座を獲得した。

フェンシング・全日本学生選手権 男子団体エペ、女子団体サーブルとともに3位 上原がエペで3位

全日本学生フェンシング選手権が10月24日から28日まで、駒沢公園屋内球技場で行われた。団体でも大きく貢献した上原エペ、女子サーブルでも3位入賞。個人選手権では上原康士朗(経営2・カライトシユ高)が一方、団体については「やっとまとまりが出てきた。内容もチームワークも良かったので、来年は優勝を狙っていく」と手応えを感じていた。

▲7回、クリスチャン・エスケベル(右)にパンチを打ち込む山中さん(左)代々木第2体育館で2011年11月6日、三浦博之撮影(写真提供・毎日新聞社)



▲個人、団体ともに結果を残した上原(撮影・大嶋)

女子ダブルスで 天野・原組が3位

10月27日から30日まで、新潟市東総合スポーツセンターで、全日本大学総合卓球選手権(個人部)が行われた。天野友未(文4・日南学園高)・原ちひろ(文3・青森山田高)組が女子ダブルスで3位に入賞した。

卓球・全日本大学総合選手権

10月27日から30日まで、新潟市東総合スポーツセンターで、全日本大学総合卓球選手権(個人部)が行われた。天野友未(文4・日南学園高)・原ちひろ(文3・青森山田高)組が女子ダブルスで3位に入賞した。



▲3位に入賞し笑顔の天野(左)・原。試合を振り返り、天野は「リーグ戦はダブルスの調子が悪くて勝てなかった。不安もあったが、学生最後の試合だから思い切った」と話していた。監督からも入賞を目標にと言われていたので、準決勝で負けたことは悔しいが、結果には満足している」と話した。また、同種目では北川真央(文2・日南学園高)・伊藤瑞花(商2・相原高)組が6位となった。(橋本 里恵・文2 写真も)

2年連続の3位入賞

「常勝専修」目指す

剣道・全日本学生優勝大会

10月23日に日本武道館 道優勝大会で、専大は昨「たした」で行われた全日本学生剣道大会に続き、3位入賞を果 専大は1回戦で近畿大、2回戦で九州共立大を破る。中でも、先鋒を務めた赤池剛志(商1・明德義塾高)はメンやコテを決め、チームに勢いをもたらした。全日本学生選手権にも出場した吉武剛(商3・鳥原高)、吉田育弘(法2・水戸葵陵高)も随所で活躍した。

専大スポーツ

No.308

大会結果 予定は体育会ホームページ 専大ホームページ スポーツからクセをで確認ください
専大スポーツ編集部 web(http://sensupo.web.fc2.com/)でも大会結果を配信しています



▲力強い吉武

しかし続く3回戦、東北学生大会の優勝校・東北学院大との戦いは苦戦を強いられ、両者譲らぬまま2-2で代表者戦に持ち込まれた。無制限一本勝負で行われたこの試合には鈴木貴大(経済3・九州学院高)が出場。長い攻防戦の後、鈴木がツキを決めて、準々決勝に進出した。国武大との準々決勝は5-2の快勝で準決勝に勝ち上がり、対するは先月の関東学生大会で敗れた筑波大。リベンジを狙うも、今大会を制した筑波大の強さは健在だった。赤池は一本勝ち、副将の山本貴之(経営3・福岡舞鶴高)は二本先取できなかった悔しさをぶつけたことが、やる気につながったのだろうと述べた。



▶池澤の豪快な投げ技(撮影・土屋)

レスリング・全日本大学 グレコローマン選手権 74kg級 池澤が3位 合わせて5人が入賞

10月19、20の両日、駒沢体育館で全日本大学グレコローマン選手権が行われ、74kg級で池澤峻介(商2・花咲徳栄高)が3位となったのをはじめ、計5人が入賞した。池澤は準々決勝で日本文理大・亀井と対戦。グラウンドの状態から「ずっと練習していた」という投げ技を繰り出すなど、安定したプレーで勝利。続く日体大・中村との準決勝では、相手の力が強く、ローリングを受けて失点するなど、自分のレスリングができず、惜敗した。

佐藤が秋田県 優勝に貢献

「山口国体」(第66回国民体育大会)が10月1日から11日まで、山口県で開催され、今回も多くの特大生が各県の代表として活躍した。フェンシング競技の成年男子フルールでは佐藤樹(法4・明桜高)が秋田県の17年ぶり5回目の優勝に貢献。また、レスリング競技の成年男子グレコローマン74kg級では池澤峻介(千葉県代表)が3位に入賞した。